

総合計画(中期)策定に向け、平成30年3月に18歳以上の市民から無作為に抽選された2,000人にアンケート調査を行い、630人の方から回答がありました。その際いただいた意見や質問、提言などについて、今月広報から毎月テーマごとに、市としての方針や考え方などについてお知らせします。



今月のテーマ

総合計画、総合戦略(人口減少対策)について

いただいた意見、
質問、提言など

「名寄市の人口減に対するの対策を考えてほしい」

「全体的な市の今後のビジョンが見えない」

「総合計画審議会について、何を審議し、どうなったのか、何らかの方法でわかりやすく周知を」など

回答

名寄市は、平成27年に人口減少対策のための「名寄市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、平成29年度からは、市の全体の方向性・将来像を示す最上位計画である名寄市総合計画(第2次)が始まりました。(総合計画(第2次)は、10年間の基本構想と、前期2年・中期4年・後期4年の基本計画および実施計画から構成されます。)

今年度は平成31年度(2019年)から4年間の総合計画(中期)の策定と、総合戦略の改定を行うこととしており、新たな市民委員会である「総合計画審議会」を設置しました。

人口減少を食い止めるために市がどういう目標を掲げて進んでいくのか、あるいはそれでもなお一定の人口減少は避けられない中で、まちを維持していくために何をしようとしているのか、市民の皆さまにわかりやすく示すことができるよう、これまでの取り組みの検証も行いながら、計画策定・改定に取り組んでいきたいと考えています。

審議会で議論された内容や資料については、市のホームページで随時公開します。また、審議会以外でも、パブリックコメントを含め、市民の皆さまからご意見をいただく機会を設ける予定です。



▶ 次回のテーマ(予定) 農業施策について